



## 世界初の消火設備！ - 西日本防災システム

2014 09 13

9月11日モリタホールディングスは、災害現場の空気から消火薬剤を作り出す、世界初の消火設備「窒素富化空気(NEA)システム」を開発し、このシステムを積載した新型消防車ミラクルN7第1号車を日本原燃に納入したと発表したそうです。NEAシステムは、空気から酸素を除去し、窒素濃度を高めた気体を連続的に放出するシステムで、空気と動力さえあれば、消火薬剤等を貯蔵する必要がなく、災害現場において継続して低酸素濃度環境を維持することができるそうで、これまでにないガス系消火システムだそうです。今回、納入の第1号車ミラクルN7は、フィルタユニット、分離膜ユニット、送気ユニットなどで構成され、地震に強く、不特定の場所で発生する火災に対して機動的な対処ができる画期的な消防車として、注目を集めています。分離膜容器はポリミド製の中空糸で構成されており、車両には25本の分離膜を搭載。窒素富化空気は、窒素濃度85～99%、送気流量は400～2500m<sup>3</sup>/hの範囲で調整可能で、災害状況に応じて使用することができるそうです。仕組みは全くチンプンカンプンですが、価格は2億5000万円だそうです。(消費税率アップの前に買わねば)効率よく消火活動が行えそうですね。期待します！



西日本防災システム

NISHINOHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 